

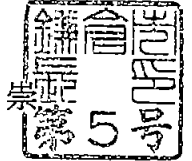
鎌倉総第1268号

令和6年(2024年)8月16日

鎌倉市議会議長

池田 実 様

鎌倉市長 松 尾



文書質問への回答について

標記の件につきまして、別紙のとおり回答します。



事務担当

総務課総務担当 (内線2243)

議会受付番号	文書質問第4号
質問者	長嶋 竜弘 議員
答弁する者	市長 (まちづくり計画部都市計画課)

## 文書質問に対する答弁書

鎌倉市議会基本条例第7条第3項の規定に基づく文書質問第4号の質問について、次のとおり答弁いたします。

### 1 質問の内容

文書質問第1号、文書質問第3号の回答はいずれも納得できるものではない。江ノ電株式会社への回答は自社の事だけしか考えておらず、近隣住民、通行者の交通安全を横に置いた回答でしかない。

構内踏切を廃止した事により、県道の車及び歩行者の安全な通行に支障が生じている事は明確な事実であるので、まずその事実をきちんと認識して反省すべきである。そしてその事実を受け入れて対応策をきちんと示すべきである。混雑時に警備員をつけている程度では話しにならない。混雑時と言うなら毎日必要である。

構内踏切を廃止した事により歩行者の導線が大きく変わったが、その事によって踏切周辺で接触事故が発生しやすい状況が発生している訳で、事故が発生した場合江ノ電株式会社が責任を取っていただけるのであろうか？取って頂けると言うならばかまわないが、車の運転者が責任を取らされる事になる訳である。私は踏切すぐ脇に飛び出して来られて、急ブレーキを踏むケースには何度も遭遇している。

更に踏切の開閉のタイミングが変わったからか、踏切を頭に渋滞するようになった。本日も15時過ぎに、踏切を頭に星の井通りまで渋滞していたが、こういった状況は以前は無かったが、最近は頻繁に発生しているのが事実である。

市長におかれては市民及び通行者の交通安全を守る為に、江ノ電株式会社との対応協議を自ら直接行っていただきたいが如何か。

また私（長嶋）と江ノ電株式会社と直接対応協議をさせていただけるような場を設定していただきたいが如何か。

### 2 質問の理由

通行者が毎日危険な状況にさらされているのにも関わらず、江ノ電株式会社聞く耳を持たないので。

### 3 答弁を求めるもの

市長

### 4 答弁

長谷駅踏切近辺の混雑状況につきましては、令和6年度の文書質問第1号から同第3号において、江ノ島電鉄株式会社（以下「江ノ電」と言う。）からの回答を含めて答弁させていただいておりますが、市としましても、当該地周辺における県道の車及び歩行者の安全な通行につき

ましては、重要な事柄と考えており、令和6年8月5日（月）に江ノ電社長と比留間副市長とが面談し、長谷駅周辺の状況を説明するとともに市議から心配の声が上がっていることを改めてお伝えし、交通環境の改善をはじめとする諸課題について継続的に協議することとしました。

つきましては、長嶋議員からいただいた情報と共に、現状認識をしっかりとしたうえで、議論してまいります。

また、長嶋議員と江ノ電で直接お話する場の設定については、今後の議論の状況を踏まえ、改めて調整させていただきます。